

# 第4学年1組 体育科学習指導案

平成21年10月15日(木)第4校時 校庭  
 在籍児童数 男子 18名 女子 15名  
 指導者 菊池 健一

## 1. 単元名 「I型ゴールサッカー」(ゲーム)

### 2. 運動の特性

#### (1) 一般的特性

- ・コート内で攻守入り交じってボールを主に足で扱い、ドリブルやパスをしながら相手のゴールにシュートして得点を競い合う運動である。

#### (2) 児童からみた特性

- ・ドリブルやパスでボールを上手に運ぶことができると楽しい運動である。
- ・ドリブルやパスでボールを運び、シュートをして得点できると楽しい運動である。

### 3. 児童の実態

#### (1) 新体力テストの結果から

新体力テストの結果		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
男子	H21 学級平均	14.50	18.79	38.55	42.44	43.35	10.43	138.88	15.66
	H20 市平均	14.26	17.95	30.53	37.85	43.75	9.70	146.39	19.37
女子	H21 学級平均	13.30	16.28	35.07	41.07	31.90	11.04	130.30	10.92
	H20 市平均	13.60	16.73	34.48	35.88	32.47	10.02	136.94	11.09

( は市の成績を上回った数値、 は下回った数値 )

#### (2) 意識調査から

#### (3) 運動有能感調査から

(略)・・・意識調査は9月に行う。

#### 4. 教師の指導観（授業づくりの視点）

##### （1）有能感を高める工夫

###### 基礎技能向上の見える化

本単元では足でボールを扱うことになっていないために運動に自信をもっていない児童が多くいる。自分の技能が向上して運動に自信をもたせるために、慣れの運動時に行う基礎技能練習での成果を記録しておくようにさせる。

###### シュートの可能性が高くなるコートの工夫

サッカーではドリブルでボールを運んだりパスをつないだりしてシュートをするのが楽しいという特性をもっている。しかしながら、運動が苦手な児童や、サッカーの経験の少ない児童はなかなかシュートをすることができない。そこで、ゴールをI型にして、360°どこからでもシュートを狙えるようにした。また、ゴールをコートの中真ん中に配置し、様々な場所からパスをつなげられる工夫を行う。

###### 演示を行う場の設定

児童アンケートより自分が運動の見本としてあまり選ばれないと評価している児童が多いことが分かった。運動に対する自信をつけ、積極的に運動をしていくようにさせるために、単元の中で全員の児童が何らかの形で全員の前で演示を行うようにさせる。

##### （2）統制感を高める工夫

###### 少人数のチーム編成

児童がボールに多く触り、シュートをするチャンスも増やすために4人1チームの少人数チーム編成を行う。

###### 1ゴール制ゲームの導入

単元の前半ではゴールを両チーム共通のものとし、1つのゴールを目指して両チームが入り乱れるコートを導入する。このコートで児童がボールに触る数やシュートする数を増やしたいと考える。また、ボールの扱いやパスの仕方、動き方にも習熟させていきたい。

###### チームの作戦タイムの導入

単元の後半からチームごとに作戦を考え、ゲームに生かす活動を行っていく。チームごとに作戦盤を用意しマグネットを動かしながら作戦を考える活動を行う。その中で一人ひとりがゲームの中での役割を認識してゲームに取り組めるようにさせたい。

##### （3）受容感を高める工夫

###### 教師によるストロークの重点化

毎回の授業でぐんぐんタイムを中心に全員の児童に声をかけるようにする。その他学習カードや体育アンケートを活用し、有能感や受容感の低い子に重点的に個別指導をするようにする。そして、必ずプラスの声かけをして自信をつけさせるようにする。

###### ペア・グループ学習の導入

ペアによる基礎技能の練習や少人数のチームによる練習を導入することで児童にチーム意識を芽生えさせ、仲良く運動できるようにさせる。

###### 一人一役の役割分担

コートづくりや運動用具などの準備を全員の児童で分担するようにした。そうすることで児童が積極的に授業づくりに参加しているという意識を育てることができると考える。

## 5. 単元の目標

運動に進んで取り組み、ルールを守って仲良く安全に運動することができる。

( 関心・意欲・態度 )

チームの作戦や練習の仕方を工夫しゲームを楽しむことができる。

( 思考・判断 )

ボールを足で扱い、ドリブルをしたり、パスをつないでボールを運んだり、シュートをしたりして、ゲームをすることができる。

( 技能 )

## 6. 単元の評価規準

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動に進んで取り組もうとする。</li> <li>・協力して練習やゲームを行うことができる。</li> <li>・ルールやマナーを守り、勝敗を素直に認めようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームに合った作戦や練習方法を考えたり、工夫したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリブル・パス・シュートの簡単な技能を身に付け、ゲームをすることができる。</li> </ul>

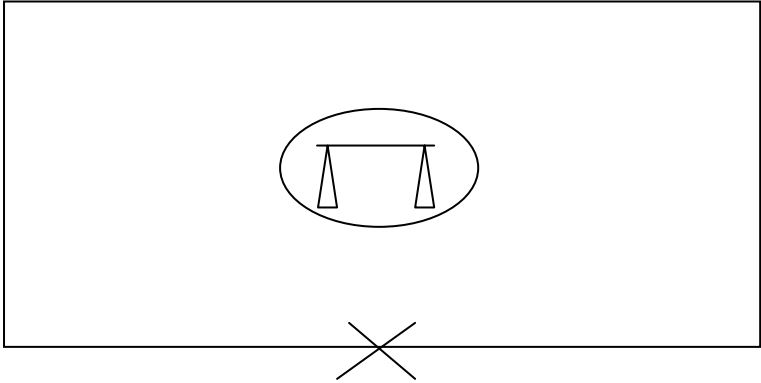
## 7. 単元計画 ( 8 時間扱い )

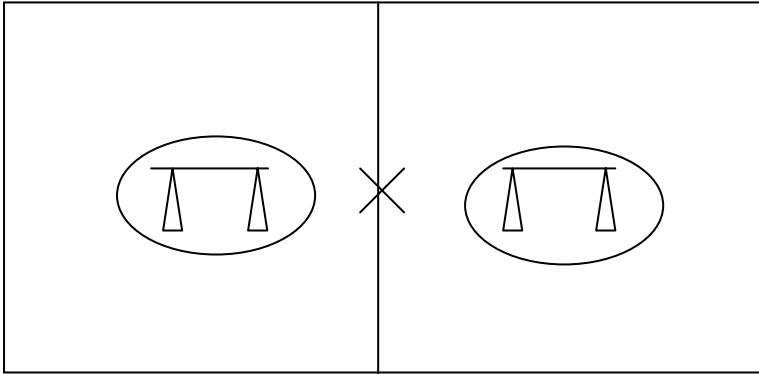
### ( 1 ) 学習過程

1	2	3	4	5	6	7	8
オリエンテーション ・学習の行い方 ・基礎技能について ・試しのゲーム	ねらい ルールを守って 1ゴールのゲームを楽しもう。			ねらい チームの作戦を工夫して 2ゴールのゲームをしよう。			4年1組 ワールド カップ ・全チーム 総当たりのリーグ戦
	準備運動 ぐんぐんタイム ( 慣れの運動 ) ・ドリブル・パス・シュート ゲーム1 作戦タイム ゲーム2 振り返り			準備運動 ぐんぐんタイム ( 慣れの運動 ) ・ドリブル・パス・シュート ゲーム1 作戦タイム ゲーム2 振り返り			

### ( 2 ) 学習と指導・評価

段階	学習のねらい・活動	指導・評価 ( 指導 評価 )	資料・用具
はじめ	学習のねらいと進め方を知り、単元の見通しをもつ		
4 5 分	1 集合、挨拶、健康観察をする。 2 学習のねらいと進め方、学習のルールを知る。	素早く集合、整列ができるようになる。 掲示物を活用し、学習の流れが分かるようにする。	
x	3 準備運動をする。	音楽をかけて、教師も示範をしながら	

1	<p>4 場や用具の準備をする。</p> <p>5 基礎技能テストをする。</p> <p>6 試しのゲームをする。</p> <p>7 用具の片付け、整理運動をする。</p> <p>9 本時のまとめをする。</p>	<p>ら正しく行えるようにする。</p> <p>安全に行えるように声をかけるようにする。</p> <p>ルールを守って行っている児童を称賛するようにする。</p> <p>ルールを守って、運動しようとしている。 【関】</p>	<p>カラーコーン</p> <p>ゴールバー</p> <p>ボール</p> <p>学習カード</p>
<p>な か</p> <p>4 5 分 × 3</p>	<p style="text-align: center;">ねらい1 ルールを守って、ゲームを楽しむ。(1ゴール制)</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察をする。</p> <p>2 学習のねらいと進め方、学習のルールを知る。</p> <p>3 準備運動をする。</p> <p>4 場や用具の準備をする。</p> <p>5 ぐんぐんタイム(慣れの運動)を行う。</p> <p>6 チーム練習を行う。</p> <p>7 ゲーム1を行う。</p> <p>8 作戦タイムを行う。</p> <p>9 ゲーム2を行う。</p> <p>10 整理運動をする。</p> <p>11 本時のまとめをする。</p>	<p>素早く集合、整列ができるようにする。</p> <p>掲示物を活用し、学習の流れが分かるようにする。</p> <p>音楽をかけて、教師も示範をしながら正しく行えるようにする。</p> <p>安全に行えるように声をかけるようにする。</p> <p>苦手な児童に積極的に声をかけるようにする。</p> <p>ルールを守って行っている児童を称賛するようにする。</p> <p>チームごとに協力してゲームに取り組めるように声をかける。</p> <p>ルールを守って、勝敗を素直に認めることができる。 【関】</p> <p>ドリブルをしたり、パスをしたり、シュートしたりしてゲームを楽しむことができる。 【技】</p>	<p>カラーコーン</p> <p>ゴールバー</p> <p>ボール</p> <p>学習カード</p>
<p style="text-align: center;">【1ゴール制のコート】</p> 			

<p>な か</p> <p>4 5 分 × 3</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>ねらい2 チームの作戦を工夫し、ゲームを楽しむ。(2ゴール制)</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 集合、挨拶、健康観察をする。</li> <li>2 学習のねらいと進め方、学習のルールを知る。</li> <li>3 準備運動をする。</li> <li>4 場や用具の準備をする。</li> <li>5 ぐんぐんタイム(慣れの運動)を行う。</li> <li>6 チーム練習をする。</li> <li>7 ゲーム1を行う。</li> <li>8 作戦タイムを行う。</li> <li>9 ゲーム2を行う。</li> <li>10 整理運動をする。</li> <li>11 本時のまとめをする。</li> </ol>	<p>素早く集合、整列ができるようにする。</p> <p>掲示物を活用し、学習の流れが分かるようにする。</p> <p>音楽をかけて、教師も示範をしながら正しく行えるようにする。</p> <p>安全に行えるように声をかけるようにする。</p> <p>苦手な児童に積極的に声をかけるようにする。</p> <p>ルールを守って行っている児童を称賛するようにする。</p> <p>チームごとに協力してゲームに取り組めるように声をかける。</p> <p>本時の反省や感想などをカードに書かせる。</p> <p>ルールを守って、勝敗を素直に認めることができる。 【関】</p> <p>チームの作戦を工夫してゲームをすることができる。 【思】</p> <p>ドリブルをしたり、パスをしたり、シュートしたりしてゲームを楽しむことができる。 【技】</p>	<p>カラーコーン ゴールバー ボール</p> <p>学習カード</p>
<p>【2ゴール制のコート】</p> 			

ま と め		4年1組ワールドカップをしよう。		
4 5 分 × 1	1	集合、挨拶、健康観察をする。	素早く集合、整列ができるようにする。	カラーコーン ゴールバー ボール  学習カード
	2	学習のねらいと進め方、学習のルールを知る。	掲示物を活用し、学習の流れが分かるようにする。	
	3	準備運動をする。	音楽をかけて、教師も示範をしながら正しく行えるようにする。	
	4	場や用具の準備をする。	安全に行えるように声をかけるようにする。	
	5	ぐんぐんタイム(慣れの運動)を行う。	苦手な児童に積極的に声をかけるようにする。	
	6	ゲームを行う。(リーグ戦)	ルールを守って行っている児童を称賛するようにする。	
	7	整理運動をする。	チームごとに協力してゲームに取り組めるように声をかける。	
	8	本時のまとめをする。	ルールを守って、勝敗を素直に認めることができる。【関】 作戦を生かしてゲームをすることができる。【思】 ドリブルをしたり、パスをしたり、シュートしたりしてゲームを楽しむことができる。【技】	

## 8. 本時の学習と指導 ( 6 / 8 時 )

### (1) ねらい

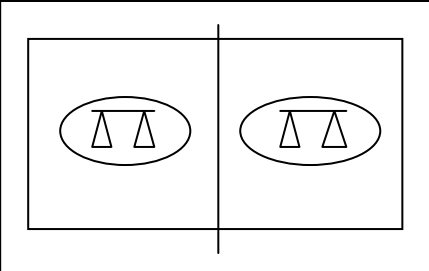
- ・チームで協力しながら、進んで練習やゲームに取り組むことができる。[関心・意欲・態度]
- ・チームに合った作戦を工夫して考えることができる。[思考・判断]
- ・ドリブル、パス、シュートなどの技能を生かしてゲームをすることができる。[技能]

### (2) 準備

- ・掲示資料 ・ラジカセ ・ボール ・カラーコーン ・ゴールバー ・ビブス ・学習カード
- ・チーム作戦カード

### (3) 展開

段階	学習内容・活動	指導上の留意点 評価
1	集合、挨拶、健康観察をする。	素早く集合、整列ができるようにする。
2	学習のねらいと進め方、学習のルールを知る。	掲示物を活用し、学習の流れが分かるようにする。

<p>導    入</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">チームの作戦を工夫し、ゲームを楽しもう。</p> <p>3 準備運動をする。</p> <p>4 場や用具の準備をする。</p> <p>5 ぐんぐんタイム（慣れの運動）を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">ボールタッチ リフティング 30秒パス</p> </div>	<p>音楽をかけて、教師も示範をしながら正しく行えるようにする。</p> <p>安全に行えるように声をかけるようにする。</p> <p>苦手な児童に積極的に声をかけるようにする。</p> <p>チームごとの場をまわり、全員の児童へ声をかけるようにする。</p>
<p>展   開</p>	<p>6 チーム練習をする。</p> <p>7 ゲーム1を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 200px; text-align: center;">  </div> <p>8 作戦タイムを行う。</p> <p>9 ゲーム2を行う。</p>	<p>前時のゲームの反省から、あらかじめ決めておいた作戦についての練習を行う。</p> <p>相手チームとしっかり挨拶が交わせるようにする。</p> <p>ルールを守って行っている児童を称賛するようにする。</p> <p>チームごとに協力してゲームに取り組めるように声をかける。</p> <p>運動になかなか取り組めないAさんのチームに積極的にかかわり、できるだけ運動に取り組めるように支援する。</p> <p>負けてしまっているチームに積極的にかかわるようにする。</p> <p>作戦を練り直したらチームごとに練習をさせるようにする。</p> <p>作戦を生かしてゲームができるように声をかけるようにする。</p> <p>ルールを守って、勝敗を素直に認めることができる。 【関】</p> <p>チームの作戦を工夫してゲームをすることができる。 【思】</p> <p>ドリブルをしたり、パスをしたり、シュートしたりしてゲームを楽しむことができる。 【技】</p>
<p>ま と め</p>	<p>10 整理体操をする。</p> <p>11 本時の振り返りをする。</p>	<p>学習カードに本時の記録をさせる。</p> <p>本時で活躍した友達の紹介をさせたり、がんばっていた児童を称賛したりする。</p>